

2017年11月16日
株式会社みずほ銀行

世界銀行とのベトナム電力公社にかかわる 格付アドバイザー契約の締結について

株式会社みずほ銀行（頭取：藤原 弘治）は、世界銀行グループにより設立されたグローバル・インフラストラクチャー・ファシリティ（※、以下「GIF」）がベトナム電力公社（以下「EVN」）を支援しているプロジェクトに関し、世界銀行との間でEVNにかかわる格付アドバイザー契約を本日締結しました。なお、世界銀行と格付アドバイザー契約を締結するのは邦銀では初めてとなります。

ベトナムでは堅調な経済成長にともない、電力需要は増加傾向にあり、それに応える電力供給能力の拡充が重要な課題となっています。ベトナム全土における電力の発電・送配電・小売を担うEVNは、ベトナム政府が策定した2030年までの電力供給設備導入計画の達成に向けて設備投資の増加を予定しており、資金調達の多様化を検討しています。

世界銀行は電力セクター改革およびインフラ投資プログラムに基づき、ベトナム政府やEVNに対し、資金供給や各種アドバイスの提供による支援を行っています。EVNが国際金融市場からの調達を含め資金調達手段を多様化していくためには、世界銀行およびGIFはEVNの国際的な信用格付の取得が必要であるとの認識から、当行をEVNの格付アドバイザーとして選定の上、支援することになりました。

当行は、世界銀行およびGIFと協働し、EVNに対して、格付戦略の策定に向けたアドバイザー業務を提供します。具体的には、EVNの事業・財務のレビューや格付・財務シミュレーションにかかわる情報の精査、格付プロセス全体のガイダンス提供等を行います。

当行は、コーポレートファイナンス等に関する豊富な実績をもとに、ベトナム電力セクターの供給能力向上に寄与する資金調達手段の多様化の支援を通じて、EVNの発展をサポートするとともに、ベトナム経済や金融マーケットの発展にも貢献していきます。

※ 途上国および新興国のインフラ投資に関心のある国際開発金融機関、民間金融機関、政府の取り組みを一体化し、単一機関では実行不可能で複雑な事業を達成するために各機関の協調を促進するためのプラットフォーム。

以 上